



# 第8章 フォローアップ及び計画推進体制

## 1 フォローアップ

目標の実現に向け、道路ストックマネジメント関連計画に基づく計画的な管理を進めていく中で、PDCA サイクルの運用により、継続的、段階的に改善を図っていくことが重要となります。

このため、データ蓄積・フィードバックによる個別施設計画の定期的な見直し、各プログラムの進捗状況や計画の効果の検証等を踏まえながら、本計画を見直すことで、より実状に即した計画を目指していきます。

大規模な構造物の定期点検の実施が、道路法施行規則に基づき5年に1度を基本とされ、この点検結果に合わせて、個別施設計画の見直しを行っていくことから、本計画についても5年ごとに見直していくことを基本に取組んでいきます。

道路ストックマネジメント計画を軸に、各プログラムや個別施設計画に基づく取組を推進するとともに、個別施設計画のPDCAによる改善をフィードバックしながら、**道路ストックマネジメント全体のPDCAを最適化していく**

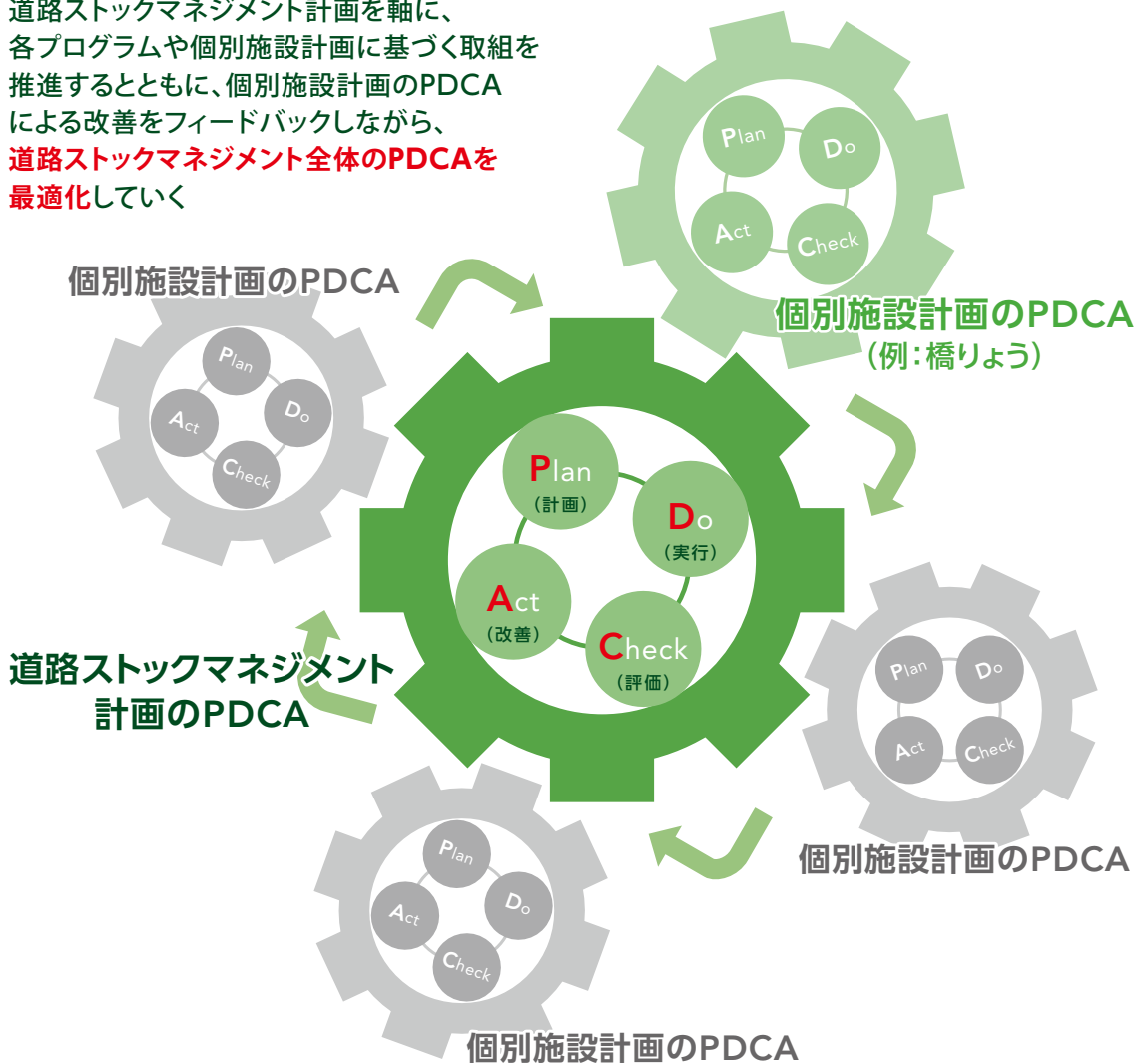


図 8-1. マネジメントサイクル



## 2 計画推進体制

本計画の目標の実現に向け、当面は道路ストックの関連部署で構成した会議体を中心に、取組を進めていきます。計画的な管理を進めていく中で、最適な管理体制についての検討もあわせて進めていきます。

また、関係機関等との連携については、道路占用企業者、交通管理者、本市等で構成する「藤沢市道路工事等調整連絡協議会」での連携・調整の強化を図っていきます。